



ひらかわ

市議会だより



令和5年
9月定例会
第72号
令和5年(2023年)
12月15日発行

9月定例会 (9/4~9/21...18日間)

[本会議] 9月4日・21日...議案審議
9月6日・7日・8日...一般質問

[常任委員会]
9月12日 総務企画・建設経済・教育民生

[決算特別委員会]
9月13日・14日・15日

Contents 主な内容

- 令和4年度決算審査 2
- 一般質問 6
- 議会あれこれ 12
- 議決結果 13
- 視察研修報告 14

市の姿勢・まちづくり

道路除雪

佐藤 保 議員

- ①除雪委託料が大幅に増えた原因は。
- ②異常気象に対する対応は。



答 弁

- ①1月下旬から大雪に見舞われ、2月1日付で豪雪警戒本部、同月21日付で豪雪対策本部を設置し対応に当たった。交差点、バス路線、通学路の拡幅などの結果、除雪回数及び作業時間が増加した。
- ②積雪量の予想は難しいため、その都度補正予算で対応する。

空き家対策

桑田公憲 議員

- ①空家等解体撤去補助金が減少した原因は。
- ②空き家解体後の固定資産税に対する市の支援策は。



答 弁

- ①令和4年度の実績は平賀地域が2件、碓ヶ関地域が1件の合計3件。令和3年度は7件であったため、件数の減少によるもの。
- ②補助金を活用し、空き家を解体した場合、土地の固定資産税を3年間減免する制度を設けているためPRしたい。

物品売払収入

北山弘光 議員

- ①物品売払収入の内容は。
- ②不要備品の売払いで一番高く売れたものは。



答 弁

- ①旧碓ヶ関小学校のピアノが23万円で売却。旧本庁舎及び旧健康センターの不要備品の売払いで22万7,300円の収入。
- ②市民の方に還元する目的で売却したため、一部の高級な応接ソファ、テーブルなど13点は500円で売却。その他は、ほとんど100円で売却した。

消防団員

石田隆芳 議員

- ①消防団員報酬が前年の倍以上の増額になった理由は。
 - ②増額による効果は。
- 葛西勇人 議員
- ③現在の消防団員数は。
 - ④団員数を増やすための対応は。



答 弁

- ①団員の処遇改善のため、令和4年3月議会で条例改正し、年額報酬の引き上げを行ったこと。また、出勤1回毎の手当を旅費から報酬に変更し、金額も一律ではなく活動時間によるものとし、金額も引き上げたため。
- ②一定の対価が支払われるようになり、処遇改善と団員としての使命感や意識が高まった。
- ③9月8日時点で583人。
- ④市職員からの募集や企業訪問し団員を募集した。また、元団員に機能別消防団員として活動するようお願いした。



尾上地域の地籍調査

原田 淳 議員

- ①開始時期と終了予定時期は。
- ②新たに地籍調査を実施しなければならない理由は。



答 弁

- ①平成27年度から開始し、令和9年度までの実施予定、最終的に登記まで完了するのは令和10年度となる。
- ②尾上地域において、国土調査の座標が現況と著しくずれがあるため、今後の開発等に影響が生じないように、地籍調査の再調査を実施。

私たちのお金はどくなつた？
令和4年度の収入・支出を一斉チェック！

令和4年度決算審査となる決算特別委員会は、9月13日・14日・15日に開催しました。委員長には中畑二二美議員、副委員長には工藤秀一議員が選任され、審査しました。



教 育

水泳教室指導委託料

石田昭弘 議員



- ①水泳教室の内容と委託先は。
- ②委託料の中に使用料は含まれているか。

答 弁

- ①1人の指導員につき7人から10人の児童を1つのグループとし、運動遊びから、泳法までの個々のレベルに合わせた指導内容となっている。実施している学校は、小和森小学校と松崎小学校を除く、プール設備を有していない7校。実施期間はおおむね5月から10月、実施回数は1人当たり4回程度。委託先はNPO法人平川市スポーツ協会。
- ②プールの使用料につきましては、平川市運動施設条例施行規則第9条第1項第2号の規定により、平川市内の小学校または中学校が教科体育に利用する場合は全額免除となっているため、委託料には含んでいない。

スクールバス管理運転委託料

齋藤律子 議員



- ①委託先は。
- ②4つのコースの委託料の内訳は。

答 弁

- ①広船地区からの通学児童のためのスクールバス、碓ヶ関における碓ヶ関小学校のためのスクールバス、葛川小・中学校区からの葛川地区のスクールバス、旧小国小・中学校の学区からの小国地区のスクールバスの4つのコースを運行している。委託先は、弘南バス株式会社と株式会社ビッグ・ウイングの2社。
- ②広船地区のスクールバスの運行業務の委託料は、615万8,592円。碓ヶ関小学校のスクールバスの業務委託料は、379万5,000円。葛川地区、小国地区のスクールバスの運行業務委託料は、各352万円。

子どもフェスティバルイベント委託料

山谷洋朗 議員



- ①イベント内容は。
- ②参加した子どもの人数は。

答 弁

- ①5月5日のこどもの日にちなみ、さまざまなふれあいや体験を通じて、子どもの情操を豊かにすることを目的として、教育委員会と平川市子ども会

英語検定料補助金

葛西勇人 議員



- ①何名に補助したのか。
- ②受験者数と申請者数が減少した理由は。
- ③受験者数と申請者数を増やすためにどのような方針をとるか。

答 弁

- ①令和4年度は、補助対象である3級と4級を合わせた受験者106名のうち、補助金を申請した人は70名となっている。受験者はここ3年間でだんだん減少しており、補助申請者も令和2年度から令和3年度には、申請手続きがしやすいように改善したこともあり、若干増加したものの、令和4年度は大きく減少している。
- ②コロナ禍により、集団で行う受験を敬遠する傾向が見られたことと、感染が拡大した時期と、学校が受験日として設定する時期が重なっていることから、積極的な受験機会と受験意欲が失われた。
- ③今年度当初に英語検定補助事業の制度設計を見直し、受験者の補助対象を、これまでの中学生から、小学6年生と中学生に範囲を広げた。補助対象級についても、これまでの3、4級から、2級から準2級、3、4、5級までに拡大するよう変更し、既に実施している。今後もさらなる周知に努めていきたい。

学校ICT支援業務委託料

北山弘光 議員



事業内容と効果は。

答 弁

学校における教員について、ICTの活用をサポートするためにICT支援員を派遣する業務で、小学校9校に対し月に2回、支援員を配置している。効果については、パソコンに不慣れな先生のサポートに寄与している。



- 育成協議会との共催で、文化センターにおいて実施しているイベントである。令和4年度は5月5日に開催され、制作体験や実演体験、警察、消防車両の乗車体験、模擬店での食品販売を実施した。
- ②市内小学校や保育園などの子ども295名。



産業・観光

農業収入保険制度加入促進事業補助金

葛西 勇人 議員



- ①令和3年の米価下落を受けて、令和4年から助成率を上げた結果、加入者は増加したのか。
- ②加入者の内訳は。

答 弁

- ①令和3年度の246名に対し、令和4年度は306名と60名増加。内訳は新規加入者が1名、果樹共済からの移行者が45名、水稲共済からの移行者が14名。
- ②複合経営者があり重複するが、米、豆類142件、果実311件、野菜84件、花卉5件、育苗1件、シイタケ1件。

Clan PEONY津軽負担金

石田 隆芳 議員



- ①Clan PEONY津軽負担金が前年度より増額した理由は。

福士 稔 議員



- ②派遣職員数は。

答 弁

- ①Clan PEONY津軽^{※1}の当市負担金は、派遣研修職員が1名増、事務室が移転拡大したことで管理費が30万円増額した。また、県外での観光キャンペーン、観光情報サイトの全面改修の実施により、事業費が141万円増額となった。
- ②令和4年度は弘前市から3名、黒石市、五所川原市、鱈ヶ沢町から各1名、当市からは市観光協会1名の合計7名を派遣。

観光コンテンツ創出事業補助金

山谷 洋朗 議員



- ①観光コンテンツ創出事業補助金の内容は。
- ②補助金の事業効果は。

答 弁

- ①観光庁の補助事業を利用し、市観光協会が主体として取り組む地域の看板となる旅行商品づくりに係る経費を補助。
- ②「りんご農家の豊かな暮らし体験エリア」「津軽の豪農に花咲いた庭園文化体験エリア」「農家の癒し、温泉と食エリア」のテーマをベースに、6種類の観光コンテンツを造成した。

スマート農業導入支援事業補助金

桑田 公憲 議員



- ①スマート農業導入支援事業補助金の内容は。
- ②令和4年度の補助実績は。

答 弁

- ①スマート農業技術により省力化等を図る農業者を支援するため、ドローン、ロボット草刈り機、アシストスーツの導入及びドローン技術認定資格取得の経費の一部を補助するもの。
- ②ドローン購入は法人2台、個人1台の合計3台で金額は241万6,000円。ロボット草刈り機は個人3台で金額は65万4,000円。アシストスーツは個人1台で金額は2万5,000円。ドローン技術認定資格取得は生産組合5名、法人1名の合計6名で金額は50万円。



平川市観光協会

福士 稔 議員



- ①平川市観光協会補助金の内容は。

原田 淳 議員



- ②事業費に対する費用対効果を検証しているのか。

答 弁

- ①職員の人件費、事務所の消耗品や水道光熱費などの管理費、観光イベントに係る運営費や宣伝広告費など収益外の事業費の3項目について支援しており、そのうち市では約60%を補助している。
- ②実施したイベントに対する入込客数は把握しているが、観光協会が行う情報発信やイベントについて、地域の宿泊施設や飲食店などへの波及効果までは把握できていない。

※1 Clan PEONY津軽

14市町村の連携により、津軽地域の観光をけん引する観光人材の育成、民間と地域住民の力を生かして地域が稼げる地域づくりを目的としています。



工藤秀一 副委員長

決算特別委員会の録画映像は、youtubeにて、ご覧いただけます。

平川市議会youtubeチャンネルはこちら



令和4年度の歳入・歳出が適正であったかどうか、全議員で慎重に審査・討論しました。



中畑一二美 委員長



福祉・医療

介護予防生活支援サービス事業費負担金及び交付金

水木悟志 議員

不用額の発生要因は。



答 弁

新型コロナウイルス感染症の影響により、デイサービスの事業所の一時休業や対象者の利用控えが発生したことから、通所型サービス費負担金が対前年比で250件、344万4,345円の減、対象者の給付管理を行う介護予防ケアマネジメント費負担金も同様に、対前年比で115件、113万7,380円の減となったことによるもの。

地域密着型介護サービス給付費負担金

石田昭弘 議員

- ①地域密着介護サービスの受給者数、予防給付と介護給付の合計は。
- ②最も多く利用した介護サービスの給付件数と給付額は。



答 弁

- ①令和4年度末の受給者数は、予防給付、要支援が2名、介護給付、要介護が328名、合計で330名がサービスを利用している。
- ②認知症対応型共同生活介護の件数が2,216件、金額は5億6,202万8,096円。

子育てアプリ委託料

葛西勇人 議員

- ①子育てアプリの利用者数は増加しているか。
- ②母子モアプリに変更した理由は。



答 弁

- ①当市では、平成30年2月から株式会社サイネックス社が提供する子育てアプリを運用していたが、令和5年1月末で運用を終了している。令和4年8月からは、母子モ株式会社提供する

地域における共助の基盤づくり事業委託料

佐藤 保 議員

- ①地域における共助の基盤づくり事業の内容は。
- ②事業拡大の考えは。



答 弁

- ①各町会に、ほのぼの交流協力委員を配置し、日常的な見守り、安否確認や訪問対象者の社会参加の促進を図る事業を実施している。また、社会福祉協議会と関連する地域福祉関係者が参加し、関係者同士の情報交換及び生活支援に係る知識を深める生活支援研修会を開催している。
- ②委託先から要望等がないため、市としてはこれまでどおりの事業を継続していく考え。

病児保育事業委託料

齋藤律子 議員

病児保育事業委託料の実績は。



答 弁

現在、市内3か所の施設で実施しており、令和4年度の各施設の利用実績については、こども園あらがが実利用児童9人、延べ利用児童13人。日の出こども園が実利用児童24人、延べ利用児童66人。平賀保育園が実利用児童34人、延べ利用児童64人となっている。

このような審査を経て、平川市議会は

令和4年度決算を認定しました。



平川市議会会議録

一般質問の全文は平川市ホームページで読むことができます。

インターネットで「平川市議会 会議録」と検索するかQRコードをご利用ください。

一般質問

市民への経済的支援について

非常に厳しい
生活環境です



はらた 淳 議員

議員 政府は、ガソリン価格抑制の補助金を年末まで延長するが、昨年度並みに灯油代を抑制したとしても、生活困窮者にとって非常に厳しい生活環境になると思われる。今年度においても、高齢者世帯やひとり親世帯等を対象に、灯油購入費を支援していただきたいが、市の考えは。

答 今後、国及び県において、新たな対策が打ち出されてくるものと考えられますが、今年度も低所得世帯への市独自の福祉灯油事業として、灯油の購入に対する支援を進めてまいります。

議員 国・県が支援等をしなかった場合においても、市独自で非課税世帯に対して福祉灯油代を支給するという間で間違いないか。

議員 低所得者世帯、住民税非課税世帯、あるいは均等割世帯に対しての支援をしてみたいと考えています。

議員 一世帯への支援額は幾らをみているか。

答 支援額については、今後の検討課題とさせていただきます。

議員 年末までには福祉灯油代として、一日も早く支援していただきたい。



原油価格高騰は生活に大きな影響を与えています

平川市の今とこれから

一般質問



今回は**11**名の議員が質問しました

平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。

全質問項目は下表のとおりです。

議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋・要約してお知らせします。

質問事項	質問議員	ページ
市民への経済的支援について	原田 淳	P.6
平賀東中学校大規模改修工事	原田 淳	
企業誘致	原田 淳	
尾上分庁舎の利活用	福士 稔	P.7
ウイルス性感染症への対応	福士 稔	
本庁舎の設備	齋藤 剛	P.7
平川市自主防災組織	齋藤 律子	
市営合葬墓	齋藤 律子	P.8
マイナンバーカードの問題点	齋藤 律子	
中学生の校則	齋藤 律子	
農地の集積・集約化	葛西 厚平	
高齢者ドライバーの免許返納	葛西 厚平	P.8
平川市認知症対策	佐藤 保	P.9
コミュニティ組織	佐藤 保	
本庁舎1年経過後の課題	佐藤 保	
市道碓ヶ関古懸山元無沢、三ツ森山線の修繕	工藤 秀一	
碓ヶ関地域の公共施設へのエアコン設置	工藤 秀一	
碓ヶ関地域3団体の支援	工藤 秀一	P.9
碓ヶ関地域の大雨による被害状況と市の対応	工藤 秀一	
教員の働き方改革	山谷 洋朗	P.10
観光の振興	山谷 洋朗	
防災・減災対策	中畑一二美	
小・中学校の暑さ対策	中畑一二美	
子育て支援	中畑一二美	
がん対策	中畑一二美	P.10
小児科医院開設の誘致	葛西 勇人	P.11
対話型人工知能(AI)「チャットGPT」の活用	葛西 勇人	
教員の長時間労働問題	葛西 勇人	
尾上総合支所の利活用	石田 昭弘	
安心・安全に暮らせる環境の整備	石田 昭弘	
肥料価格高騰対策事業	石田 昭弘	P.11

本庁舎の設備



市民に親しまれる庁舎に

さいとう 藤 議員

議員 融雪システムや太陽光発電装置の詳細、発電状況は。
答 融雪システムは、井戸水を利用し、直径25センチ、深さ300メートルの管により、3本の管でくみ上げ、3本の管に還元する。周辺環境や地盤沈下にも配慮した計画となっており、約20度でくみ上げられ、空調の熱源、融雪設備で利用され

た後、還元用の井戸へ返る仕組みです。舗装下の融雪では、無散水融雪を採用し、直径15ミリメートルの放熱管を20センチ間隔で配置しています。太陽光発電装置は、パネルの表面積130平方メートル、発電容量は25キロワットの仕様です。1か月当たり3、700キロワットアワーを発電しています。災害時は、

庁舎内の緑色のコンセントにより利用が可能です。
議員 太陽光パネルへの降雪の影響は。
答 昨シーズンは、雪がその日のうちに解けたことや風の影響があったことで、積もることはほぼありませんでした。
議員 庁舎の電気使用量をどれほど賄えているか。
答 太陽光の発電量で1割程度を賄えています。



庁舎屋上の太陽光発電パネル

尾上分庁舎の利活用



改修事業を
よりよいものに

ふくし みのる 議員

議員 尾上分庁舎の新たな利活用において、子供たちが中心となる様な施策であるが、子供たちが利用する日は夏休みや休日に限られる。必然的に人が集まる仕組みがないように思えるが、その点についての考えは。
答 今後、市民の会議や弘前大学との協議により、必然的に人が集う施設にしていきたいと思えます。

議員 改修費用が14億4,000万円であるが、その額に変更はないのか。
答 確定ではありませんが、今のところ、その額に収まる計画としています。
議員 改修費用には合併特例債を使うと思われるが、使った場合、市の負担はいくらになるのか。また、そのほかに別な財源も含まれているのか。
答 財源につきましては、

議員御指摘のとおり、合併特例債の充当を予定しています。合併特例債の借り入れできる割合は95%であり、それに対して、元利償還金に関する交付税措置率が70%なので、仮に改修費用が15億円である場合、市の負担は、約5億円となります。残りについては、国からの措置で賄われると試算しています。



尾上分庁舎改修工事設計業者選定プロポーザル公開プレゼンテーション時の様子

議会miniコラム 熊本市宇城市議会行政視察受入

10月26日 宇城市議会建設経済常任委員会のみなさま「グリーンツーリズム推進について」をテーマに視察されました。



高齢者ドライバーの 免許返納

返納しやすい制度を

葛西厚平 議員



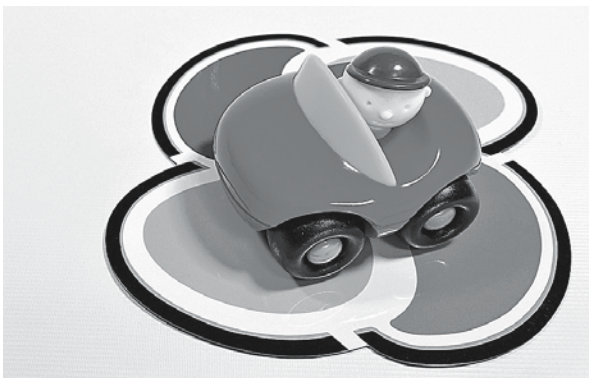
議員 近年、高齢者ドライバーが引き起こす交通事故が社会問題となっており、免許返納が呼びかけられている。交通手段が少ない地域に住む高齢者のために、タクシーの乗車料金割引に対し、上乘せ助成をする考えはあるか。また、返納率向上に向けての市の対策は。

答 タクシー会社は、慢性的な乗務員不足により、

利用が増加すると、サービス低下を招くことが予想されるため、現在、上乘せ助成の考えはありません。返納率向上に向けての市の対策については、利用者のニーズに合わせた停留所の増設や、路線上であれば好きな場所での乗り降りできるフリー乗降などの導入について検討を進めていきます。免許を返納した高齢者が安

心して外出できるよう地域全体で暮らしをサポートし、自主的に返納しやすい環境づくりを進めていきたいと考えています。

議員 市内を走る循環バスを見ると、乗客数が少ない。空で走らせるのであれば、返納者が永久的に半額で乗れる制度や、利用者が少ない時間に割引適用を行ってもよいのではないかと考える。



市では自主返納促進に対する取組を検討してまいります。

市営合葬墓

合葬墓の整備を要望する声があります

齋藤律子 議員



議員 近年、複数の遺骨を埋蔵して管理する合葬墓を整備する自治体が県内でも増えており、市民からも合葬墓の整備を要望する声が多く聞かれるようになってきた。市営の合葬墓の整備が当市でも必要な時期にきていると思うが、市の考えは。

答 現在、県内10市の中で合葬墓を設置している自治体は3か所、着手し

ている自治体は3か所となっています。当市においても、合葬墓のニーズが高まっているものと認識をしています。

市としては、経済的に既存のお墓に入ることができない方や身寄りがない方などを対象とした、セーフティネットの意味合いを重視して整備することにより、お墓の無縁化問題の減少につながる

と予想されるため、今後、関係者との協議やアンケート調査の実施を考えたいです。

議員 当市の公営墓地において、食べ物や散乱していた様子を見かけたことがある。マナーを守ってもらおうと同時に、寂しいお墓がないように、当市でも早く合葬墓の建立をしていただきたい。



新館公営墓地の様子

碓ヶ関地域3団体の支援



活動継続のための支援を

くどうひでいち
工藤秀一 議員

議員 碓ヶ関地域活性化推進協議会への支援について、今年度の奨励金はゼロとなっているが、会費のみでの事業は困難であり、存続自体が危ぶまれている。補助金、奨励金の支援をすべきと考えるが、市の考えは。

答 当面、組織の維持運営は可能だと思いますが、今後は事業内容の精査を行うことが必要であり、

一連の検討を終えてからの協議になると思います。

議員 碓ヶ関地域婦人会への支援について、会員及び役員の高齢化により、平川市連合婦人会から脱退し、碓ヶ関地域に絞ったの活動に変更した。単位婦人会として支援が必要と思うが、市の考えは。

答 地域婦人会への補助につきましても、活動内容と収支状況に応じて判

断してまいります。

議員 碓ヶ関交流人口協議会への支援について、矢立峠歴史の道の清掃などの活動をしているが、市からの補助金はない。支援が必要と思うが、市の考えは。

答 収益事業を行っているため、当面、協議会の活動は維持できると考えています。



秋田県道の駅矢立につながる「歴史の道」

平川市認知症対策



住み慣れた地域で、最期まで暮らすために

さとう たつ保
佐藤 保 議員

議員 今年6月14日に、共生社会の実現を推進する認知症基本法が成立した。認知症の人が住み慣れた地域で、最期まで暮らすためには、地域住民の認知症に対する正しい理解と支援が必要であるが、当市では法施行後、どのような施策を行うのか。

答 認知症サポーター養成講座の修了者を対象とした、地域の人とその家

族への支援について、実践的な内容を学ぶステップアップ講座を実施していきます。また、認知症サポーターを組織化し、通いの場や交流拠点において、認知症の人とその家族への支援を行うチームオレンジの設置に向けて取り組んでまいります。

議員 共生社会を実現するためには、市民に対し、認知症に関する正しい知

識の理解の推進を図っていく必要があると考えるが、市民への周知をどのように行うのか。

答 これまでに、認知症サポーター養成講座や平川市認知症ケアパスを每户配付するなどの取組を行っているが、今後も様々な機会に、関係機関と連携しながら、周知及び支援を進めていきたいと考えています。



認知症カフェの様子

がん対策

一日も早く支援を

なかはた ひふみ
中畑一二美 議員



議員 アピアランスケア^{※2}について、再度質問に至ったのは、抗がん剤治療を受けている知人から、今年4月から八戸市でウィッグと乳房補正具に対する助成を行っている」と新聞で知ったが、平市でも助成してもらえないかと相談されたためである。すでに実施している市もあり、県内でも購入費の助成をする自治

体が増加している。がん治療によって外見に悩みを抱える患者さんの精神的・肉体的、そして経済的な負担軽減のため、市でも助成できないか。
答 アピアランスケアは、患者が治療を続けながら社会生活を継続する上で非常に重要であると認識しています。ウィッグ等の補正具は数万円から数十万円と高額なため、金

銭的な負担も大きくなります。患者が前向きに治療に取り組み、以前と変わらない社会生活を継続できるよう、ウィッグ等の購入費用助成に向けて検討していきたい。
議員 この助成事業は、がんと闘う方々に対するエールである。一日も早く制度を作って支援いただきたい。



医療用ウィッグのイメージ

教員の働き方改革

校務支援システムの導入がもたらすものは

やま やひろあき
山谷洋朗 議員



議員 今年度導入予定の統合型校務支援システムが市内全ての学校で稼働するまでのスケジュールは。
答 来年2月末にはシステムが導入される予定で、教員を対象とした利用方法などの研修会を実施し、スムーズに運用できるようにサポートを行います。3月には、新年度に向けた準備が可能になります

ので、4月から本格的に稼働できるものと考えています。
議員 システムにはどのような利便性があるのか。
答 日々の出欠管理、成績管理などのデータが自動集計され、通知表や各種書類を簡単に作成できるようになり、働き方改革においても、非常に有用なものであります。
議員 システム導入のデ

メリットとその対策は。
答 インターネットを経由した不正アクセス、外部機器接続の使用などによるウイルス感染、それに伴う情報漏えいなどが想定されます。インターネット閲覧の制限や外部機器接続の使用制限、セキュリティシステムを構築し、セキュリティ強化を図る必要があると考えています。



校務支援システムの使用方法説明の様子

※2 アピアランスケア

がん治療によって生じた外見の変化を補うために、医療用ウィッグや乳房補正用具を装着することによって、患者の身体的・精神的な負担を軽減するケアのこと

肥料価格高騰対策事業



農業者にとって非常にありがたい支援です

いしだあきひろ
石田昭弘 議員

議員 当市において、国とは別に、肥料価格高騰に対し支援を行っているが、支援内容と対象農業者数の見込みは。

答 農家負担の軽減と次期作に向けた営農意欲の維持・向上を図るため、市独自で実施した令和4年春肥・光熱動力費高騰対策支援事業のほかに、国の肥料価格高騰対策事業に対し、市がかさ上げ

補助した令和4年秋肥・令和5年春肥価格高騰対策支援事業を実施。国の補助率70%に対し、市で15%分を上乗せしています。

事業の実績については、令和4年秋肥分は、申請者が8人、補助金額が2万3,729円で、令和4年度に補助金は交付済みです。令和5年春肥分は、約1,300人の対

象者が見込まれ、現在、県や肥料販売店と事務手続を進めており、対象農家への支払いは、年度内の完了を見込んでいます。

議員 青森県には合計40市町村あるが、国の事業に対し、かさ上げしているところは、本年4月時点で、当市のみであったが、間違いないか。

答 間違いないと思います。



農業経営への影響緩和を図ります。

小児科医院開設の誘致



誘致実現を強く願います

かさいはやと
葛西勇人 議員

議員 子育て世代の方々から、市内に小児科医院開設の強い要望がある。小児科医院誘致における課題は。

答 医師定住のための住宅環境の整備や看護師、薬剤師等の医療スタッフも同時に確保する必要があります。また、市内の医療機関には、小児科を診療科目に掲げている医院もあるため、これらの

医院との協議も必要になると考えられます。さらには、医師不足は県内のみならず、我が国全体の問題でもあるため、誘致と定着化には、多くの時間と労力が必要になると想定されます。

議員 小児科を有する診療所を開設する開業医に対して、費用の一部を助成する小児科医院開設誘致制度を立ち上げて誘致

に取り組めないか。

答 当市を取り巻く医療環境は、市役所から10キロメートル圏内に位置する弘前大学医学部附属病院や国立病院機構弘前総合医療センターを中心として、一定水準を超える地域医療を確保しているものと認識しておりますので、小児科医院誘致制度の立ち上げについては、考えていません。



子育て世代の要望があります。

議長公務

令和5年度平川市戦没者追悼式

8月18日、尾上分庁舎で開催された令和5年度平川市戦没者追悼式に議長が出席しました。



平川市議会基本条例

9月15日、決算特別委員会終了後、平川市議会基本条例第32条第2項に基づき、内容の確認を行いました。条例作成に携わった葛西勇人副議長からの説明の後、議員から、今後の課題についてなど、活発な議論が交わされました。

今後も、本条例の目的達成に向け、検証及び見直しを講じ、市民に開かれた信頼される議会、市民とともに歩む議会を目指します。



平川市役所第2庁舎・外構工事の説明

9月8日に平川市役所第2庁舎改修工事現場見学会が旧健康センターで行われ、各部屋の用途など、新たな第2庁舎の完成状況について見学しました。

9月15日に本庁舎外構工事の説明がひらかわらうんじで行われ、施工方法や完成後の利用イメージについて説明を受けました。



政治倫理研修会

令和5年度 青森県市議会議員研修会

10月5日 青森市

県内各市で行われるこの研修には、毎年多くの議員が参加します。今年は青森市で行われ、(株)廣瀬行政研究所の廣瀬和彦氏による「政治倫理について」と題した講演がありました。また、講演終了後は、各市議会の情報交換が行われました。





令和5年9月定例会 審議議案とその結果（抜粋）

議案名	結果
議員の派遣について（2件）	可決
人権擁護委員候補者の推薦について（4件）	同意
平川市印鑑条例の一部を改正する条例案	可決
平川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決
平川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決
平川市児童館条例の一部を改正する条例案	可決
令和5年度平川市一般会計補正予算（第5号）案	可決
令和5年度平川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案	可決
令和5年度平川市介護保険特別会計補正予算（第1号）案	可決
令和5年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算（第1号）案	可決
令和5年度平川市水道事業会計補正予算（第2号）案	可決
令和5年度平川市下水道事業会計補正予算（第1号）案	可決
令和4年度平川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
令和4年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計歳入歳出決算認定について	認定
令和4年度平川市学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定について	認定
令和4年度平川市尾上地区住宅団地温泉事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
令和4年度平川市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	可決及び認定
令和4年度平川市下水道事業会計決算認定について	認定
各財産区一般会計決算認定について（尾崎、新屋、町居、広船、小和森、大坊、石郷、柏木町、大字大光寺、平田森、新館、沖館、葛川、吹上・高畑、原田、碓ヶ関）	認定

賛否が分かれた議案	水木	葛西	小野	北山	葛西	山谷	中畑	石田	石田	工藤	福士	佐藤	原田	桑田	齋藤	齋藤	結果
	悟志	厚平	誠	弘光	勇人	洋朗	二美	昭弘	隆芳	秀一	稔	保	淳	公憲	剛	律子	
令和4年度平川市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	認定
令和4年度平川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	認定
令和4年度平川市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	認定

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 —：採決に加わらなかったもの
議長（石田隆芳）は採決に加わっていません

視察研修報告

市議会では、まちづくりの参考、政策立案の実現に向け、先進地事例を学ぶため視察研修を行っています。市政の重要課題について分析や理解を深め、執行機関の監視機能の強化を図るため研修した内容を報告します。

神奈川県大和市、千葉県市川市、埼玉県吉川市、朝霞市

おひとりさま支援条例、健康寿命日本一、デジタル地域通貨の導入、地域課題を地域で解決するための勉強会、官民連携まちなか再生の推進事業

●参加議員／市政公明 中畑一二美、葛西勇人

10月30日から11月2日にかけて、神奈川県、千葉県、埼玉県で下記の内容で研修しました。大和市では、一人暮らしの市民が社会から孤立しないために、事業者等と連携した取組について。市川市では、地域経済等の活性化のために導入したデジタル地域通貨制度の詳細と、それを活用した健康ポイント事業等の健康長寿日本一を目指しての取組について。吉川市では、地域課題を解決するため、自治連合会と協働で実施している勉強会の仕組みについて。朝霞市では、まちづくり再生事業における官民連携による協議の進め方や体制の整備等について。



大和市「おひとりさま支援条例について」



市川市議会議場にて



吉川市「地域課題を地域で解決するための勉強会」

議長が行く！

全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

10月25日、26日の2日間、北九州市で開催された全国市議会議長会研究フォーラムin北九州に石田隆芳議長が参加しました。当市議会が抱える問題の1つである「議員のなり手不足問題の取組報告」などをテーマとした講演やパネルディスカッションなど、多くの課題や解決事例を研修することができました。



編集後記

今年は正月明けから自粛を余儀なくされていた会合やイベントが次々と開催され、ようやくコロナ禍前の生活に戻ったような気がいたします。

9月23日、24日の2日間にわたり開催された、「あおもり10市大祭典in平川」は現地を訪れないと体験することができない、各市の祭りや食が一堂に集まり、一度に楽しめる貴重な機会となりました。14万人もの観光客が平川市を訪れ、祭りを楽しんでおりました。

また、今年は暑い日が続き、りんご等の農作物等に多大な影響を及ぼしましたが、あっという間に秋を通り越して一年を締めくくる師走を迎えることとなりました。

市民の皆様にはコロナやインフルエンザ等には十分留意をされ、健康で幸多き新年をお迎えいただきますよう心からお祈り申し上げます。(中畑一二美)

傍聴してみませんか

市本庁舎4階へお越しください

令和6年 第1回定例会は
3月4日からの予定

開会は10時です

傍聴席の定員は33名

平川市議会広報特別委員会

委員長 石田 昭 弘

副委員長 中 畑 一二美

委員 小 野 誠

北 山 弘 光

山 谷 洋 朗

佐 藤 保

請願・陳情は平日の
午後5時までにご提出願います。

お問合せは
議会事務局へ

提出方法はこちらから▶

☎0172-55-5792

(事務局直通)

